

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数

(表14)

学部	学科	入学定員	編入学定員	取容定員(A)	在籍学生総数(B)	編入学生数(内)	B/A	在籍学生数								備考	
								第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
								学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)		
文学部	キリスト教学科	35	-	150	194	6	1.29	42	0	38	0	51	0	63	9	2004年度～2005年度まで入学定員40名	
	英米文学科	-	-	300	358	7	1.19	0	0	0	0	174	0	184	25	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員150名	
	史学科	190	-	590	692	3	1.17	238	0	227	0	101	0	126	20	2004年度～2005年度まで入学定員105名	
	心理学科	-	-	140	184	10	1.31	1	0	0	0	84	0	99	9	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員70名	
	教育学科	115	-	370	427	2	1.15	129	0	130	0	73	0	95	11	2004年度～2005年度まで入学定員70名	
	日本文学科	-	-	210	267	2	1.27	0	0	1	0	120	0	146	14	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員105名	
	フランス文学科	-	-	120	169	3	1.41	0	0	3	0	74	0	92	12	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員60名	
	ドイツ文学科	-	-	120	168	4	1.40	0	0	2	0	82	0	84	16	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員60名	
	文学科	420	-	840	959	0	1.14	471	0	488	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員420名	
	文学科英米文学専修	-	-	-	272	0	-	139	0	133	0	0	0	0	0	0	
	文学科ドイツ文学専修	-	-	-	139	0	-	69	0	70	0	0	0	0	0	0	
	文学科フランス文学専修	-	-	-	150	0	-	69	0	81	0	0	0	0	0	0	
	文学科日本文学専修	-	-	-	237	0	-	116	0	121	0	0	0	0	0	0	
文学科文芸・思想専修	-	-	-	161	0	-	78	0	83	0	0	0	0	0	0		
計		760	-	2,840	3,418	37	1.20	881	0	889	0	759	0	889	116		
経済学部	経済学科	255	-	1,240	1,591	10	1.28	317	0	297	0	468	0	509	91	2004年度～2005年度まで入学定員365名	
	経営学科	-	-	510	672	24	1.32	0	0	2	0	318	0	352	55	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員255名	
	会計ファイナンス学科	160	-	610	759	8	1.24	213	0	194	0	160	0	192	35	2004年度～2005年度まで入学定員145名	
	経済政策学科	160	-	320	409	0	1.28	229	0	180	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員160名	
計		575	-	2,680	3,431	42	1.28	759	0	673	0	946	0	1,053	181		
理学部	数学科	50	-	200	239	0	1.20	62	0	61	0	52	0	64	9		
	物理学科	65	-	250	312	2	1.25	93	0	71	0	60	0	88	19	2004年度～2005年度まで入学定員60名	
	化学科	65	-	250	274	3	1.10	72	0	66	0	72	0	64	11	2004年度～2005年度まで入学定員60名	
	生命理学科	50	-	200	224	1	1.12	54	0	54	0	49	0	67	4		
計		230	-	900	1,049	6	1.17	281	0	252	0	233	0	283	43		
社会学部	社会学科	145	-	510	626	2	1.23	157	0	154	0	154	0	161	18	2004年度～2005年度まで入学定員110名	
	産業関係学科	-	-	400	508	1	1.27	0	0	0	0	244	0	264	29	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員200名	
	現代文化学科	145	-	490	612	24	1.25	167	0	163	0	138	0	144	17	2004年度～2005年度まで入学定員100名	
	メディア社会学科	145	-	290	318	0	1.10	147	0	171	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員145名	
計		435	-	1,690	2,064	27	1.22	471	0	488	0	536	0	569	64		
法学部	法学科	300	-	1,220	1,536	6	1.26	350	0	370	0	377	0	439	66	2004年度～2005年度まで入学定員310名	
	国際・比較法学科	-	-	315	397	1	1.26	0	0	126	0	121	0	150	22	2007年度より国際ビジネス法学科に名称変更、04年度～06年度入学定員105名	
	政治学科	100	-	410	495	3	1.21	118	0	115	0	125	0	137	13	2004年度～2005年度まで入学定員105名	
	国際ビジネス法学科	105	-	105	142	0	1.35	142	0	0	0	0	0	0	0	2007年度に国際・比較法学科より名称変更、07年度入学定員105名	
計		505	-	2,050	2,570	10	1.25	610	0	611	0	623	0	726	101		
観光学部	観光学科	160	-	790	956	15	1.21	180	0	181	0	284	0	311	26	2004年度～2005年度まで入学定員235名	
	文化交流学科	145	-	290	326	0	1.12	177	0	149	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員145名	
計		305	-	1,080	1,282	15	1.19	357	0	330	0	284	0	311	26		
コミュニティ福祉学部	コミュニティ福祉学科	-	-	380	507	34	1.33	0	0	3	0	268	0	236	23	2006年度より募集停止、04年度・05年度入学定員190名	
	福祉学科	130	-	260	294	0	1.13	139	0	155	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員130名	
	コミュニティ政策学科	145	-	290	354	0	1.22	174	0	180	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員145名	
計		275	-	930	1,155	34	1.24	313	0	338	0	268	0	236	23		
経営学部	経営学科	190	-	380	425	0	1.12	218	0	207	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員190名	
	国際経営学科	130	-	260	293	0	1.13	151	0	142	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員130名	
計		320	-	640	718	0	1.12	369	0	349	0	0	0	0	0		
現代心理学部	心理学科	130	-	260	291	0	1.12	142	0	149	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員130名	
	映像身体学科	150	-	300	372	0	1.24	190	0	182	0	0	0	0	0	2006年度開設、06年度・07年度入学定員150名	
計		280	-	560	663	0	1.18	332	0	331	0	0	0	0	0		
合計		3,685	-	13,370	16,350	171	1.22	4,373	0	4,261	0	3,649	0	4,067	554		

- [注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。
2 取容定員は、定員変更などにより、現在の入学定員の4倍（6年制の学部は6倍）ではない場合があるので、該当する年度ごとの入学定員、編入学定員に注意すること。
3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。
4 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次までを表すこと。
5 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入すること。
6 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
文 学 部	キリスト教学科	入学定員	25	-	0	0	-	-	0	25	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 外国人(書類)1名、自由選抜2名
		入学者数	29	-	1	9	-	-	3	42	
		計に対する割合	69.0%	-	2.4%	21.4%	-	-	7.1%	100.0%	
	史学科	入学定員	110	-	0	0	-	-	0	110	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 外国人(書類)2名、自由選抜2名
		入学者数	163	-	15	55	-	-	4	237	
		計に対する割合	68.8%	-	6.3%	23.2%	-	-	1.7%	100.0%	
	教育学科	入学定員	85	-	0	0	-	-	0	85	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 婦国生1名、外国人(書類)2名、自由選抜3名
		入学者数	89	-	20	13	-	-	6	128	
		計に対する割合	69.5%	-	15.6%	10.2%	-	-	4.7%	100.0%	
	文学科	入学定員	305	-	0	0	-	-	0	305	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 婦国生2名、外国人(書類)10名、自由選抜21名
		入学者数	325	-	39	73	-	-	33	470	
		計に対する割合	69.1%	-	8.3%	15.5%	-	-	7.0%	100.0%	
合 計	入学定員	525	-	0	120	-	-	30	675	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 指定校は文学部全体で120名の入学定員 自由選抜は文学部全体で30名の入学定員	
	入学者数	606	-	75	150	-	-	46	877		
	計に対する割合	69.1%	-	8.6%	17.1%	-	-	5.2%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下端には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
経 済 学 部	経済学科	入学定員	170	-	0	0	-	-	10	180	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 婦国生8名、自由選抜9名
		入学者数	226	-	46	28	-	-	17	317	
		計に対する割合	71.3%	-	14.5%	8.8%	-	-	5.4%	100.0%	
	会計ファイナンス学科	入学定員	115	-	0	0	-	-	5	120	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 婦国生3名、自由選抜3名
		入学者数	157	-	26	23	-	-	6	212	
		計に対する割合	74.1%	-	12.3%	10.8%	-	-	2.8%	100.0%	
	経済政策学科	入学定員	115	-	0	0	-	-	5	120	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 婦国生1名、自由選抜6名
		入学者数	169	-	23	30	-	-	7	229	
		計に対する割合	73.8%	-	10.0%	13.1%	-	-	3.1%	100.0%	
合 計	入学定員	400	-	0	80	-	-	20	500	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 指定校は経済学部全体で80名の入学定員	
	入学者数	552	-	95	81	-	-	30	758		
	計に対する割合	72.8%	-	12.5%	10.7%	-	-	4.0%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下端には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
理 学 部	数学科	入学定員	40	-	0	0	-	-	3	43	その他〔社会人、帰国生、外国人（書類）、外国人（筆記）、自由選抜入試の合計〕 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 自由選抜3名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 自由選抜4名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 外国人（書類）1名、自由選抜4名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 帰国生1名、自由選抜1名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 指定校は理学部全体で10名の入学定員
		入学者数	51	-	3	3	-	-	3	60	
		計に対する割合	85.0%	-	5.0%	5.0%	-	-	5.0%	100.0%	
	物理学科	入学定員	50	-	0	0	-	-	5	55	
		入学者数	2	-	3	3	-	-	4	92	
		計に対する割合	89.1%	-	3.3%	3.3%	-	-	4.3%	100.0%	
	化学科	入学定員	50	-	0	0	-	-	5	55	
		入学者数	61	-	4	2	-	-	5	72	
		計に対する割合	84.7%	-	5.6%	2.8%	-	-	6.9%	100.0%	
	生命理学科	入学定員	40	-	0	0	-	-	3	43	
		入学者数	45	-	4	3	-	-	2	54	
		計に対する割合	83.3%	-	7.4%	5.6%	-	-	3.7%	100.0%	
合 計	入学定員	180	-	0	10	-	-	16	206		
	入学者数	239	-	14	11	-	-	14	278		
	計に対する割合	86.0%	-	5.0%	4.0%	-	-	5.0%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
社 会 学 部	社会学科	入学定員	105	-	0	10	-	-	0	115	その他〔社会人、帰国生、外国人（書類）、外国人（筆記）、自由選抜入試の合計〕 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 帰国生2名、外国人（書類）5名、自由選抜3名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 帰国生1名、外国人（書類）2名、自由選抜1名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 帰国生1名、外国人（書類）7名、自由選抜4名 +若干名（付属校推薦は、関係校との申し合わせによる） 自由選抜は社会学部全体で15名の入学定員
		入学者数	107	-	33	7	-	-	10	157	
		計に対する割合	68.2%	-	21.0%	4.5%	-	-	6.4%	100.0%	
	現代文化学科	入学定員	105	-	0	10	-	-	0	115	
		入学者数	125	-	31	7	-	-	4	167	
		計に対する割合	74.9%	-	18.6%	4.2%	-	-	2.4%	100.0%	
	メディア社会学科	入学定員	115	-	0	-	-	-	0	115	
		入学者数	102	-	32	-	-	-	12	146	
		計に対する割合	69.9%	-	21.9%	-	-	-	8.2%	100.0%	
合 計	入学定員	325	-	0	20	-	-	15	360		
	入学者数	334	-	96	14	-	-	26	470		
	計に対する割合	71.1%	-	20.4%	3.0%	-	-	5.5%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	その他【社会人、帰国生、外国人(書類)、外国人(筆記)、自由選抜入試の合計】		
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他				
法 学 部	法学科	入学定員	175	-	0	60	-	-	0	235	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生4名、自由選抜8名		
		入学者数	199	-	76	59	-	-	13	347			
		計に対する割合	57.3%	-	21.9%	17.0%	-	-	3.7%	100.0%			
	政治学科	入学定員	60	-	0	20	-	-	0	80		+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 外国人(書類)1名、自由選抜2名	
		入学者数	77	-	22	16	-	-	3	118			
		計に対する割合	65.3%	-	18.6%	13.6%	-	-	2.5%	100.0%			
	国際ビジネス法学科	入学定員	65	-	0	20	-	-	0	85			+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生1名、外国人(書類)5名、自由選抜3名
		入学者数	95	-	19	19	-	-	9	142			
		計に対する割合	66.9%	-	13.4%	13.4%	-	-	6.3%	100.0%			
合 計	入学定員	300	-	0	100	-	-	10	410	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 自由選抜は法学部全体で10名の入学定員			
	入学者数	371	-	117	94	-	-	25	607				
	計に対する割合	61.1%	-	19.3%	15.5%	-	-	4.1%	100.0%				

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下端には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備考 その他【社会人、帰国生、外国人(書類)、外国人(筆記)、自由選抜入試の合計】
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
観 光 学 部	観光学科	入学定員	120	-	0	10	-	-	10	140	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生1名、外国人(書類)7名、外国人(筆記)2名、自由選抜7名
		入学者数	117	-	32	14	-	-	17	180	
		計に対する割合	65.0%	-	17.8%	7.8%	-	-	9.4%	100.0%	
	交流文化学科	入学定員	105	-	0	10	-	-	10	125	
		入学者数	138	-	11	23	-	-	5	177	
		計に対する割合	78.0%	-	6.2%	13.0%	-	-	2.8%	100.0%	
合 計	入学定員	225	-	0	20	-	-	20	265	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる)	
	入学者数	255	-	43	37	-	-	22	357		
	計に対する割合	71.4%	-	12.0%	10.4%	-	-	6.2%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
2 各学科および合計欄の下端には全入学者数に対する割合を記入すること。
3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
コミュニティ 福祉学部	福祉学科	入学定員	100	-	0	5	-	-	10	115	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生2名、外国人(書類)2名、 外国人(筆記)2名、自由選抜13名
		入学者数	106	-	8	6	-	-	19	139	
		計に対する割合	76.3%	-	5.8%	4.3%	-	-	13.7%	100.0%	
	コミュニティ 政策学科	入学定員	105	-	0	5	-	-	15	125	
		入学者数	142	-	4	6	-	-	22	174	
		計に対する割合	81.6%	-	2.3%	3.4%	-	-	12.6%	100.0%	
合 計	入学定員	205	-	0	10	-	-	25	240		
	入学者数	248	-	12	12	-	-	41	313		
	計に対する割合	79.2%	-	3.8%	3.8%	-	-	13.1%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
経 営 学 部	経営学科	入学定員	130	-	0	10	-	-	0	140	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生10名、外国人(書類)8名、 自由選抜13名
		入学者数	133	-	40	13	-	-	31	217	
		計に対する割合	61.3%	-	18.4%	6.0%	-	-	14.3%	100.0%	
	国際経営学科	入学定員	90	-	0	10	-	-	0	100	
		入学者数	81	-	30	13	-	-	27	151	
		計に対する割合	53.6%	-	19.9%	8.6%	-	-	17.9%	100.0%	
合 計	入学定員	220	-	0	20	-	-	40	280		
	入学者数	214	-	70	26	-	-	58	368		
	計に対する割合	58.2%	-	19.0%	7.1%	-	-	15.8%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数							計	備 考
			一般入試	AO入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募推薦 入試	一芸一能 入試	その他		
現代心理学部	心理学科	入学定員	80	-	0	25	-	-	10	115	+若干名(付属校推薦は、関係校との申し合わせによる) 帰国生4名、外国人(書類)1名、 自由選抜7名
		入学者数	91	-	15	22	-	-	13	141	
		計に対する割合	64.5%	-	10.6%	15.6%	-	-	9.2%	100.0%	
	映像身体学科	入学定員	100	-	0	10	-	-	20	130	
		入学者数	143	-	10	9	-	-	28	190	
		計に対する割合	75.3%	-	5.3%	4.7%	-	-	14.7%	100.0%	
合 計	入学定員	180	-	0	35	-	-	30	245		
	入学者数	234	-	25	31	-	-	41	331		
	計に対する割合	70.7%	-	7.6%	9.4%	-	-	12.4%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載すること。(例：社会人入試○名、外国人留学生入試△名)
 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数

(表16)

学 部	学 科	社会人学生数	留学生数	帰国生徒数
文学部	キリスト教学科	0	3	2
	英米文学科	0	4	5
	史学科	0	6	2
	心理学科	0	1	1
	教育学科	0	10	6
	日本文学科	0	2	1
	フランス文学科	0	2	1
	ドイツ文学科	0	1	2
	文学科	0	14	5
計		0	43	25
経済学部	経済学科	0	5	28
	経営学科	5	19	18
	会計ファイナンス学科	2	7	4
	経済政策学科	0	0	1
計		7	31	51
理学部	数学科	0	1	0
	物理学科	0	0	2
	化学科	0	3	0
	生命理学科	0	6	4
計		0	10	6
社会学部	社会学科	0	8	12
	産業関係学科	0	3	2
	現代文化学科	0	5	9
	メディア社会学科	0	7	3
計		0	23	26
法学部	法学科	8	0	12
	国際・比較法学科	1	3	6
	政治学科	4	5	2
	国際ビジネス法学科	0	5	1
計		13	13	21
観光学部	観光学科	2	59	14
	文化交流学科	0	4	3
計		2	63	17
コミュニティ福祉学部	コミュニティ福祉学科	8	11	8
	福祉学科	0	6	2
	コミュニティ政策学科	2	7	1
計		10	24	11
経営学部	経営学科	0	15	13
	国際経営学科	0	5	10
計		0	20	23
現代心理学部	心理学科	2	3	9
	映像身体学科	0	4	3
計		2	7	12
合 計		34	234	192

[注] 1 社会人、留学生、帰国生徒としてここに挙げるのは、一般の学生を対象とした入試とは別にそれぞれの入試によって入学させた学生をいう。科目等履修生、聴講生、交換留学生は含めないこと。
2 1年次生のみではなく、在籍学生総数を記入すること。

5 学部・学科の退学者数

(表17)

学 部	学 科	2004年度					2005年度					2006年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
文学部	キリスト教学科	0	1	4	3	8	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	英米文学科	2	3	5	1	11	1	4	0	5	10	0	1	0	2	3
	史学科	0	0	0	2	2	3	0	2	1	6	1	4	1	1	7
	心理学科	0	1	0	3	4	2	1	0	3	6	0	0	0	2	2
	教育学科	1	0	1	0	2	0	2	0	1	3	1	1	0	1	3
	日本文学科	3	1	2	1	7	1	0	2	1	4	0	0	0	3	3
	フランス文学科	0	1	1	2	4	2	1	1	4	8	0	0	1	2	3
	ドイツ文学科	0	0	1	2	3	0	1	0	1	2	0	0	0	1	1
	文学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
計		6	7	14	14	41	9	9	5	16	39	8	6	3	14	31
経済学部	経済学科	3	1	1	22	27	6	3	5	15	29	3	2	5	13	23
	経営学科	3	1	4	11	19	3	0	1	8	12	1	1	1	13	16
	会計ファイナンス学科	0	1	0	0	1	0	0	1	2	3	4	0	2	2	8
	経済政策学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
計		6	3	5	33	47	9	3	7	25	44	10	3	8	28	49
理学部	数学科	1	0	1	3	5	0	0	0	3	3	0	2	0	6	8
	物理学科	0	0	0	2	2	1	2	2	3	8	0	0	0	2	2
	化学科	3	1	3	6	13	1	0	0	4	5	2	0	0	2	4
	生命理学科	2	1	2	0	5	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2
計		6	2	6	11	25	3	2	2	10	17	3	2	0	11	16
社会学部	社会学科	0	2	0	0	2	5	1	0	4	10	2	0	0	0	2
	産業関係学科	4	1	1	5	11	2	2	1	4	9	0	3	1	5	9
	現代文化学科	2	0	0	0	2	2	1	2	0	5	0	0	0	2	2
	メディア社会学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
計		6	3	1	5	15	9	4	3	8	24	3	3	1	7	14
法学部	法学科	2	0	3	8	13	9	2	0	12	23	3	2	2	14	21
	国際・比較法学科	1	0	0	1	2	0	0	1	3	4	4	1	0	1	6
	政治学科	0	0	0	2	2	0	2	1	3	6	2	2	0	1	5
	国際ビジネス法学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		3	0	3	11	17	9	4	2	18	33	9	5	2	16	32
観光学部	観光学科	2	2	3	3	10	1	6	2	3	12	1	0	0	1	2
	文化交流学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		2	2	3	3	10	1	6	2	3	12	1	0	0	1	2
コミュニティ福祉学部	コミュニティ福祉学科	3	1	1	4	9	1	2	0	1	4	0	1	1	0	2
	福祉学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	コミュニティ政策学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		3	1	1	4	9	1	2	0	1	4	0	1	1	0	2
経営学部	経営学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
	国際経営学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
現代心理学部	心理学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	映像身体学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
合 計		32	18	33	81	164	41	30	21	81	173	39	20	15	77	151

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めること。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次までで表すこと。

6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

(表18)

学 部	学 科	入学定員		取容定員		在 籍 学 生 数										C/A	D/B
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程						
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)		
文学研究科	組織神学専攻	5	3	10	8	9	2	1	0	12	14	0	0	0	14	1.20	1.75
	英米文学専攻	18	3	36	9	19	0	0	0	19	15	0	0	0	15	0.53	1.67
	史学専攻	15	6	30	18	28	0	0	0	28	22	0	0	0	22	0.93	1.22
	地理学専攻	5	3	10	9	6	0	0	0	6	5	0	0	0	5	0.60	0.56
	教育学専攻	10	3	20	9	17	1	0	0	18	9	0	0	0	9	0.90	1.00
	日本文学専攻	20	8	40	19	32	2	9	0	43	32	0	8	0	40	1.08	2.11
	フランス文学専攻	8	3	16	9	12	0	0	0	12	8	0	0	0	8	0.75	0.89
	ドイツ文学専攻	8	3	16	9	5	0	0	0	5	4	0	0	0	4	0.31	0.44
比較文明学専攻	20	5	40	15	32	5	2	0	39	12	0	2	0	14	0.98	0.93	
計		109	37	218	105	160	10	12	0	182	121	0	10	0	131	0.83	1.25
経済学研究科	経済学専攻	40	5	80	15	23	22	7	0	52	25	0	0	0	25	0.65	1.67
	経営学専攻	-	-	-	5	2	0	0	0	2	6	0	0	0	6	-	1.20
計		40	5	80	20	25	22	7	0	54	31	0	0	0	31	0.68	1.55
理学研究科	物理学専攻	20	4	40	12	39	0	0	0	39	6	0	0	0	6	0.98	0.50
	化学専攻	20	4	40	12	40	0	1	0	41	1	0	0	0	1	1.03	0.08
	数学専攻	5	3	10	9	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0.40	0.00
	生命理学専攻	15	4	30	13	22	0	0	0	22	9	0	0	0	9	0.73	0.69
計		60	15	120	46	105	0	1	0	106	16	0	0	0	16	0.88	0.35
社会学研究科	応用社会学専攻	-	-	-	5	1	0	0	0	1	5	0	1	0	6	-	1.20
	社会学専攻	20	10	40	25	17	1	2	0	20	27	0	6	0	33	0.50	1.32
計		20	10	40	30	18	1	2	0	21	32	0	7	0	39	0.53	1.30
法学研究科	比較法専攻	-	-	-	5	1	0	1	0	2	2	0	0	0	2	-	0.40
	民刑事法専攻	-	-	-	5	2	0	0	0	2	2	0	2	0	4	-	0.80
	政治学専攻	-	-	-	5	1	0	0	0	1	2	0	1	0	3	-	0.60
	法学政治学専攻	30	15	60	30	10	0	3	0	13	9	0	2	0	11	0.22	0.37
計		30	15	60	45	14	0	4	0	18	15	0	5	0	20	0.30	0.44
観光学研究科	観光学専攻	35	5	70	15	7	3	13	0	23	7	0	8	0	15	0.33	1.00
計		35	5	70	15	7	3	13	0	23	7	0	8	0	15	0.33	1.00
コミュニティ福祉学 研究科	社会福祉学専攻	-	-	-	-	2	0	0	0	2	-	-	-	-	-	-	-
	人間関係学専攻	-	-	-	-	0	1	0	0	1	-	-	-	-	-	-	-
	コミュニティ福祉学専攻	30	5	60	15	13	9	5	0	27	16	0	1	0	17	0.45	1.13
計		30	5	60	15	15	10	5	0	30	16	0	1	0	17	0.50	1.13
ビジネスデザイン 研究科	ビジネスデザイン専攻	90	5	180	5	0	162	21	0	183	0	8	0	0	8	1.02	1.60
	ホスピタリティデザイン専攻	-	-	-	-	0	1	0	0	1	-	-	-	-	-	-	-
計		90	5	180	5	0	163	21	0	184	0	8	0	0	8	1.02	1.60
21世紀社会デザイン研究科	比較組織ネットワーク学専攻	50	5	100	5	32	91	0	0	123	0	6	0	0	6	1.23	1.20
計		50	5	100	5	32	91	0	0	123	0	6	0	0	6	1.23	1.20
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	35	5	70	15	26	40	7	0	73	21	0	0	0	21	1.04	1.40
計		35	5	70	15	26	40	7	0	73	21	0	0	0	21	1.04	1.40
経営学研究科	経営学専攻	20	5	40	10	4	1	13	0	18	6	0	3	0	9	0.45	0.90
計		20	5	40	10	4	1	13	0	18	6	0	3	0	9	0.45	0.90
現代心理学研究科	心理学専攻	10	3	20	9	11	0	2	0	13	8	0	0	0	8	0.65	0.89
	臨床心理学専攻	15	4	30	12	31	3	0	0	34	5	0	0	0	5	1.13	0.42
計		25	7	50	21	42	3	2	0	47	13	0	0	0	13	0.94	0.62
法務研究科	法務学専攻(専門職)	-	70	-	210	-	-	-	-	-	164	37	0	0	201	-	0.96
計		-	70	-	210	-	-	-	-	-	164	37	0	0	201	-	0.96
合 計		544	189	1,088	542	448	344	87	0	879	442	51	34	0	527	0.81	0.97

[注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
2 専門職学位課程については、該当する研究科・専攻名の後に「(専門職)」と付記し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
3 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含めないこと。
4 「C/A」および「D/B」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

IV 教員組織

1 全学の教員組織

(表19)

学部・学科・研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数(1)					設置 基準上 必要 専任 教員数	専任教員 1人当たり 在籍学生数 (表14(B)/ 表19(A))	専任教員 数(1)に 該当しな い教員	兼任教員数					兼 任 教 員 数	備 考
		教授	准教授	講師	助教	計(A)				教授	准教授	講師	助教	計		
文学部	キリスト教学科	5	2	0	0	7	5	48.1	0	0	0	0	0	0		
	史学科世界史学専修	5	0	0	0	5	9		0	0	0	0	0	0		
	史学科日本史学専修	4	1	0	1	6			0	0	0	0	0	0		
	史学科超域文化学専修	5	0	0	0	5			0	0	0	0	0	0		
	教育学科	7	2	0	0	9			7	0	0	0	0	0	0	助手2名
	文学科英米文学専修	8	1	0	0	9	16		0	0	0	0	0	0		
	文学科ドイツ文学専修	5	1	0	1	7			0	0	0	0	0	0		
	文学科フランス文学専修	3	2	0	0	5			0	0	0	0	0	0		
	文学科日本文学専修	8	0	0	1	9			0	0	0	0	0	0		
	文学科文芸・思想専修	7	2	0	0	9			0	0	0	0	0	0		
文学部 計	(57)	(11)	0	(3)	(71)	(37)	0	0	0	0	0	0	(21)	RA2名,TA80名		
経済学部	経済学科	16	3	0	2	21	14	67.3	0	0	0	0	0	0		
	会計ファイナンス学科	9	2	1	1	13	11		0	0	0	0	0	0		
	経済政策学科	12	2	1	2	17	11		0	0	0	0	0	0		
経済学部 計	(37)	(7)	(2)	(5)	(51)	(36)	0	0	0	0	0	0	(89)	TA25名		
理学部	数学科	7	4	1	1	13	8	19.8	0	0	0	0	0	0		
	物理学科	7	6	1	0	14	8		0	0	0	0	0	0		
	化学科	8	6	0	1	15	8		0	0	0	0	0	0		
	生命理学科	7	3	1	0	11	8		0	0	0	0	0	0		
理学部 計	(29)	(19)	(3)	(2)	(53)	(32)	0	0	0	0	0	0	(98)	実験技術員8名、助手1名、RA11名、TA77名		
社会学部	社会学科	11	2	0	2	15	10	48.0	0	0	0	0	0	0		
	現代文化学科	13	2	0	0	15	10		0	0	0	0	0	0		
	メディア社会学科	7	5	0	1	13	10		0	0	0	0	0	0		
社会学部 計	(31)	(9)	0	(3)	(43)	(30)	0	0	0	0	0	0	(112)	助手1名、TA26名		
法学部	法学科	11	5	0	2	18	15	57.1	0	0	0	0	0	0		
	政治学科	6	7	0	0	13	10		0	0	0	0	0	0		
	国際ビジネス法学科	9	2	0	3	14	10		0	0	0	0	0	0		
法学部 計	(26)	(14)	0	(5)	(45)	(35)	0	0	0	0	0	0	(46)	TA24名		
観光学部	観光学科	9	2	0	2	13	11	47.5	0	0	0	0	0	0		
	交流文化学科	12	2	0	0	14	10		0	0	0	0	0	0		
観光学部 計	(21)	(4)	0	(2)	(27)	(21)	0	0	0	0	0	0	(58)	助手1名、RA3名、TA12名		
コミュニティ福祉学部	福祉学科	13	2	0	2	17	10	36.1	0	0	0	0	0	0		
	コミュニティ政策学科	10	5	0	0	15	10		0	0	0	0	0	0		
コミュニティ福祉学部 計	(23)	(7)	0	(2)	(32)	(20)	0	0	0	0	0	0	(83)	助手4名、RA4名、TA11名		
経営学部	経営学科	8	4	0	2	14	12	23.2	0	0	0	0	0	0		
	国際経営学科	14	1	1	1	17	10		0	0	0	0	0	0		
経営学部 計	(22)	(5)	(1)	(3)	(31)	(22)	0	0	0	0	0	0	(32)	TA15名		
現代心理学部	心理学科	10	1	0	2	13	7	25.5	0	0	0	0	0	0		助手3名
	映像身体学科	13	0	0	0	13	8		0	0	0	0	0	0		助手1名
現代心理学部 計	(23)	(1)	0	(2)	(26)	(15)	0	0	0	0	0	0	(47)	RA1名,TA12名		

(表19)

学部・学科、研究科・専攻、研究所等		専任教員数(1)					設置基準上必要専任教員数	専任教員1人当たり在籍学生数(表14(B)/表19(A))	専任教員数(1)に該当しない教員	兼任教員数					兼任教員数	備考
		教授	准教授	講師	助教	計(A)				教授	准教授	講師	助教	計		
文学研究科	組織神学専攻	0	0	0	0	0			0	4	3	0	0	7		
	英米文学専攻	0	0	0	0	0			0	8	1	0	0	9		
	史学専攻	0	0	0	0	0			0	11	1	0	0	12		
	地理学専攻	0	0	0	0	0			0	6	1	0	0	7		
	教育学専攻	0	0	0	0	0			0	9	3	0	0	12		
	日本文学専攻	0	0	0	0	0			0	8	0	0	0	8		
	フランス文学専攻	0	0	0	0	0			0	7	3	0	0	10		
	ドイツ文学専攻	0	0	0	0	0			0	8	0	0	0	8		
比較文学専攻	2	0	0	0	2			0	7	0	0	0	7			
文学研究科 計		(2)	0	0	0	(2)			0	(68)	(12)	0	0	(80)		
経済学研究科	経済学専攻	2	0	0	0	2			0	31	5	2	0	38		
経済学研究科 計		(2)	0	0	0	(2)			0	(31)	(5)	(2)	0	(38)		
理学研究科	物理学専攻	0	0	0	0	0			0	7	6	1	0	14		
	化学専攻	0	0	0	0	0			0	8	6	0	0	14		
	数学専攻	0	0	0	0	0			0	7	4	1	0	12		
	生命理学専攻	1	0	0	0	1			0	8	3	1	0	12		
理学研究科 計		(1)	0	0	0	(1)			0	(30)	(19)	(3)	0	(52)		
社会学研究科	社会学専攻	0	0	0	0	0			0	20	6	0	0	26		
社会学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(20)	(6)	0	0	(26)		
法学研究科	法学政治学専攻	0	0	0	0	0			0	22	11	0	0	33		
法学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(22)	(11)	0	0	(33)		
観光学研究科	観光学専攻	0	0	0	0	0			0	15	2	0	0	17		
観光学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(15)	(2)	0	0	(17)		
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	0	0	0	0	0			0	16	6	0	0	22		
コミュニティ福祉学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(16)	(6)	0	0	(22)		
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻	11	2	0	0	13			0	10	3	1	0	14	23	
ビジネスデザイン研究科 計		(11)	(2)	0	0	(13)			0	(10)	(3)	(1)	0	(14)	(23)	TA7名
21世紀社会デザイン研究科	比較組織ネットワーク学専攻	6	0	0	0	6			0	9	1	0	0	10	29	
21世紀社会デザイン研究科 計		(6)	0	0	0	(6)			0	(9)	(1)	0	0	(10)	(29)	TA8名
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	3	1	0	0	4			0	5	1	0	0	6	28	
異文化コミュニケーション研究科 計		(3)	(1)	0	0	(4)			0	(5)	(1)	0	0	(6)	(28)	RA1名、TA5名
経営学研究科	経営学専攻	0	0	0	0	0			0	13	3	0	0	16		
経営学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(13)	(3)	0	0	(16)		
現代心理学研究科	心理学専攻	0	0	0	0	0			0	6	1	0	0	7		
	臨床心理学専攻	0	0	0	0	0			0	7	1	0	0	8		
現代心理学研究科 計		0	0	0	0	0			0	(13)	(2)	0	0	(15)		
法務研究科	法務学専攻(専門職)	12	0	0	0	12	14		0	0	0	4	0	4		
法務研究科 計		(12)	0	0	0	(12)	(14)		0	0	0	(4)	0	(4)	(21)	TA7名

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等	専任教員数(1)					設置 基準上 必要 専任 教員数	専任教員 1人当たり 在籍学生数 (表14(B)/ 表19(A))	専任教員 数(1)に 該当しな い教員	兼任教員数					兼 任 教 員 数	備 考
	教授	准教授	講師	助教	計(A)				教授	准教授	講師	助教	計		
ラテンアメリカ研究所	0	0	0	0	0			0	0	1	0	0	1	5	
学校・社会教育講座	6	1	0	0	7			0	0	0	0	0	0	59	助手2名
全学共通カリキュラム運営センター	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	326	
ランゲージセンター	0	0	45	0	45			0	0	0	0	0	0		
チャブレン室	2	3	0	0	5			0	0	0	0	0	0		
学生相談所	0	2	0	0	2			0	0	0	0	0	0		
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数						117									
合 計	314	86	51	27	478	379		0	252	72	10	0	334	1,267	

- [注] 1 教員については、学部・大学院研究科・専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載すること。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の組織)」欄に、その名称を記載すること。
- 3 「専任」とは、常勤する者をいい、「兼任」とは、学外からの兼務者をいう。なお、国立大学所属教員については、「兼任」、「兼任」を共に「併任」としている場合もあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。また、併設短期大学からの兼務者も「兼任教員数」の欄に含めること。
- 4 客員教授、特任教授及びこれに準じる者については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」、「准教授」、「講師」、「助教」の該当する欄に含めて記入し、それ以外の特任者等については「専任教員数(1)に該当しない教員」欄にその数を記入すること。
- 5 助手、助手に準じる専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)は、「備考」欄にそのおのおのの名称と人数を記入すること。
- 6 大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら兼任教員によって行われている場合は、「兼任教員」欄に該当する教員の数を記入し、「専任教員1人当たりの在籍学生数」の算出は、その兼任教員数によって行うこと。またその場合、他学部・他研究科等からの兼任者は「兼任教員」欄に含めないこと。
- 7 大学院大学にあっては、設置する研究科・専攻について「設置基準上必要専任教員数」を記入すること。
- 8 専門職学位課程については、上表に含めて記入し、該当する研究科・専攻名の後に(専門職)と付記すること。
- 9 「設置基準上必要専任教員数」欄には、大学設置基準別表第一、第二をもとに算出した数値を記入すること。同表に基づかない算出方法により認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄あるいは欄外にその旨を記述すること。
- 10 専門職大学院については、設置基準上必要専任教員数を記入すること。
- 11 同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入すること(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記述してもよい。
- 12 同一の専任教員が複数の学部・学科を担当する場合は、本務以外の学部については兼任教員欄に記入すること(重複可)。大学の状況によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記述してもよい。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
文学部	教授	0	0	9	13	14	14	7	0	0	0	57
		0.0%	0.0%	(15.8%)	(22.8%)	(24.6%)	(24.6%)	(12.3%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	9	2	0	0	11
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(81.8%)	(18.2%)	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	100%
	計	0	0	(9)	(13)	(14)	(14)	(16)	(5)	0	0	71
		0.0%	0.0%	(12.7%)	(18.3%)	(19.7%)	(19.7%)	(22.5%)	(7.0%)	0.0%	0.0%	100%
	合計	0	0	9	13	14	14	16	5	0	0	71
		0.0%	0.0%	12.7%	18.3%	19.7%	19.7%	22.5%	7.0%	0.0%	0.0%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
経済学部	教授	0	0	5	15	12	7	1	0	0	0	40
		0.0%	0.0%	(12.5%)	(37.5%)	(30.0%)	(17.5%)	(2.5%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	4
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(25.0%)	(50.0%)	0.0%	(25.0%)	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(20.0%)	(80.0%)	100%
	計	0	0	(5)	(15)	(12)	(8)	(3)	0	(4)	(4)	51
		0.0%	0.0%	(9.8%)	(29.4%)	(23.5%)	(15.7%)	(5.9%)	0.0%	(7.8%)	(7.8%)	100%
	合計	0	0	5	15	12	8	3	0	4	4	51
		0.0%	0.0%	9.8%	29.4%	23.5%	15.7%	5.9%	0.0%	7.8%	7.8%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
理学部	教授	0	0	9	10	5	3	2	0	0	0	29	
		0.0%	0.0%	(31.0%)	(34.5%)	(17.2%)	(10.3%)	(6.9%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	2	1	5	6	3	2	0	19	
		0.0%	0.0%	0.0%	(10.5%)	(5.3%)	(26.3%)	(31.6%)	(15.8%)	(10.5%)	0.0%	100%	
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(33.3%)	0.0%	(66.7%)	0.0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	(50.0%)	100%
	計	0	0	(9)	(12)	(6)	(8)	(9)	(3)	(5)	(1)	53	
		0.0%	0.0%	(17.0%)	(22.6%)	(11.3%)	(15.1%)	(17.0%)	(5.7%)	(9.4%)	(1.9%)	100%	
合計	0	0	9	12	6	8	9	3	5	1	53		
	0.0%	0.0%	17.0%	22.6%	11.3%	15.1%	17.0%	5.7%	9.4%	1.9%	100%		
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
社会学部	教授	0	0	6	6	9	6	4	0	0	0	31	
		0.0%	0.0%	(19.4%)	(19.4%)	(29.0%)	(19.4%)	(12.9%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	1	3	5	0	0	9	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(11.1%)	(33.3%)	(55.6%)	0.0%	0.0%	100%	
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(66.7%)	(33.3%)	0.0%	100%
	計	0	0	(6)	(6)	(9)	(7)	(7)	(7)	(1)	0	43	
		0.0%	0.0%	(14.0%)	(14.0%)	(20.9%)	(16.3%)	(16.3%)	(16.3%)	(2.3%)	0.0%	100%	
合計	0	0	6	6	9	7	7	7	1	0	43		
	0.0%	0.0%	14.0%	14.0%	20.9%	16.3%	16.3%	16.3%	2.3%	0.0%	100%		
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
法学部	教授	0	0	3	3	7	7	2	4	0	0	26
		0.0%	0.0%	(11.5%)	(11.5%)	(26.9%)	(26.9%)	(7.7%)	(15.4%)	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	1	0	0	1	0	3	6	3	14
		0.0%	0.0%	(7.1%)	0.0%	0.0%	(7.1%)	0.0%	(21.4%)	(42.9%)	(21.4%)	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	5
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(20.0%)	(60.0%)	(20.0%)	100%
	計	0	0	(4)	(3)	(7)	(8)	(2)	(8)	(9)	(4)	45
		0.0%	0.0%	(8.9%)	(6.7%)	(15.6%)	(17.8%)	(4.4%)	(17.8%)	(20.0%)	(8.9%)	100%
	合計	0	0	4	3	7	8	2	8	9	4	45
		0.0%	0.0%	8.9%	6.7%	15.6%	17.8%	4.4%	17.8%	20.0%	8.9%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
観光学部	教授	0	2	3	5	4	3	4	0	0	0	21
		0.0%	(9.5%)	(14.3%)	(23.8%)	(19.0%)	(14.3%)	(19.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	(50.0%)	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	0.0%	0.0%	(50.0%)	0.0%	100%
	計	0	(2)	(3)	(5)	(4)	(4)	(6)	(2)	(1)	0	27
		0.0%	(7.4%)	(11.1%)	(18.5%)	(14.8%)	(14.8%)	(22.2%)	(7.4%)	(3.7%)	0.0%	100%
	合計	0	2	3	5	4	4	6	2	1	0	27
		0.0%	7.4%	11.1%	18.5%	14.8%	14.8%	22.2%	7.4%	3.7%	0.0%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
コミュニティ 福祉学部	教授	0	0	5	9	6	2	1	0	0	0	23
		0.0%	0.0%	(21.7%)	(39.1%)	(26.1%)	(8.7%)	(4.3%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	2	1	1	3	0	0	7
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(28.6%)	(14.3%)	(14.3%)	(42.9%)	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	100%
	計	0	0	(5)	(9)	(8)	(3)	(2)	(3)	(2)	0	32
		0.0%	0.0%	(15.6%)	(28.1%)	(25.0%)	(9.4%)	(6.3%)	(9.4%)	(6.3%)	0.0%	100%
合計	0	0	5	9	8	3	2	3	2	0	32	
	0.0%	0	15.6%	28.1%	25.0%	9.4%	6.3%	9.4%	6.3%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19) 中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
経営学部	教授	0	0	5	3	7	4	3	0	0	0	22
		0.0%	0.0%	(22.7%)	(13.6%)	(31.8%)	(18.2%)	(13.6%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	5
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(20.0%)	(40.0%)	(40.0%)	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(66.7%)	0.0%	0.0%	(33.3%)	100%
	計	0	0	(5)	(3)	(7)	(5)	(8)	(2)	0	(1)	31
		0.0%	0.0%	(16.1%)	(9.7%)	(22.6%)	(16.1%)	(25.8%)	(6.5%)	0.0%	(3.2%)	100%
合計	0	0	5	3	7	5	8	2	0	1	31	
	0.0%	0.0%	16.1%	9.7%	22.6%	16.1%	25.8%	6.5%	0.0%	3.2%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19) 中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
現代心理学部	教授	0	0	3	8	6	5	1	0	0	0	23	
		0.0%	0.0%	(13.0%)	(34.8%)	(26.1%)	(21.7%)	(4.3%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	100%
	計	0	0	(3)	(8)	(6)	(5)	(1)	(1)	(1)	(2)	0	26
		0.0%	0.0%	(11.5%)	(30.8%)	(23.1%)	(19.2%)	(3.8%)	(3.8%)	(3.8%)	(7.7%)	0.0%	100%
	合計	0	0	3	8	6	5	1	1	1	2	0	26
		0.0%	0.0%	11.5%	30.8%	23.1%	19.2%	3.8%	3.8%	3.8%	7.7%	0.0%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部に合わせて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計	
文学研究科	教授	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	
		0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	0	(1)	(1)	0	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	合計	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部に合わせて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計	
理学研究科	教授	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
		0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計	
経済学研究科	教授	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
		0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	0	(2)	0	0	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
合計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）													

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
ビジネスデザイン研究科	教授	0	1	3	3	2	1	1	0	0	0	11
		0.0%	(9.1%)	(27.3%)	(27.3%)	(18.2%)	(9.1%)	(9.1%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
計	0	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	0	0	0	13	
	0.0%	(7.7%)	(23.1%)	(23.1%)	(15.4%)	(15.4%)	(15.4%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
合計	0	1	3	3	2	2	2	0	0	0	13	
	0.0%	7.7%	23.1%	23.1%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
21世紀ビジネスデザイン研究科	教授	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	6
		0.0%	(33.3%)	(33.3%)	(16.7%)	(16.7%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
計	0	(2)	(2)	(1)	(1)	0	0	0	0	0	6	
	0.0%	(33.3%)	(33.3%)	(16.7%)	(16.7%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
合計	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	6	
	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計	
異文化 コミュニケーション 研究科	教授	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	
		0.0%	0.0%	(33.3%)	(33.3%)	(33.3%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
計	0	0	(1)	(1)	(1)	(1)	0	0	0	0	0	4	
	0.0%	0.0%	(25.0%)	(25.0%)	(25.0%)	(25.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
合計	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	4	
	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）													

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計	
法務研究科	教授	0	0	1	4	4	3	0	0	0	0	12	
		0.0%	0.0%	(8.3%)	(33.3%)	(33.3%)	(25.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
計	0	0	(1)	(4)	(4)	(3)	0	0	0	0	0	12	
	0.0%	0.0%	(8.3%)	(33.3%)	(33.3%)	(25.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
合計	0	0	1	4	4	3	0	0	0	0	0	12	
	0.0%	0.0%	8.3%	33.3%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）													

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
ランゲージセンター	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	5	12	15	9	4	45
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(11.1%)	(26.7%)	(33.3%)	(20.0%)	(8.9%)	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	0	0	0	(5)	(12)	(15)	(9)	(4)	45
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(11.1%)	(26.7%)	(33.3%)	(20.0%)	(8.9%)	100%
	合計	0	0	0	0	0	5	12	15	9	4	45
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	26.7%	33.3%	20.0%	8.9%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
学校・社会教育講座	教授	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	6
		0.0%	0.0%	(33.3%)	(16.7%)	(16.7%)	(16.7%)	(16.7%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	(2)	(1)	(1)	(1)	(2)	0	0	0	7
		0.0%	0.0%	(28.6%)	(14.3%)	(14.3%)	(14.3%)	(28.6%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	合計	0	0	2	1	1	1	2	0	0	0	7
		0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
チャブレン室	教授	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
		(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(100.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	(1)	0	0	0	(1)	0	(3)	0	0	0	5
		(20.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	(20.0%)	0.0%	(60.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
合計	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	5	
	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
学生相談所	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	准教授	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	0.0%	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	0	0	(1)	0	(1)	0	0	0	(2)
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50.0%)	0.0%	(50.0%)	0.0%	0.0%	0.0%	100%
合計	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
定年65才（特別任用に限り70才）												

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
教養教育担当	教授	-	-	5	6	11	5	3	1	-	-	31
		%	%	(16.1%)	(19.4%)	(35.5%)	(16.1%)	(9.7%)	(3.2%)	%	%	100%
	准教授	-	-	1	-	1	3	1	4	-	-	10
		%	%	(10.0%)	%	(10.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(40.0%)	%	%	100%
	専任講師	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100%
	助教	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100%
	計	-	-	(6)	(6)	(12)	(8)	(5)	(5)	-	-	42
		%	%	(14.3%)	(14.3%)	(28.6%)	(19.0%)	(11.9%)	(11.9%)	%	%	100%
	合 計	-	-	6	6	12	8	5	5	-	-	42
		%	%	(14.3%)	(14.3%)	(28.6%)	(19.0%)	(11.9%)	(11.9%)	%	%	100%
定年65才（特別任用に限り70才）												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部に基づいて別個に作成すること。

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

4 専任教員の担当授業時間

文学部（71人）（除 研究休暇4名）

(表22)

区分	教員					備考
	教授	准教授	講師	助教		
最高	10.5 授業時間	10.5 授業時間		3.0 授業時間	1 授業時間45分	
最低	1.0 授業時間	5.0 授業時間				
平均	7.0 授業時間	7.7 授業時間		1.7 授業時間		
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

経済学部（51人）（除 研究休暇・総長職3名）

(表22)

区分	教員					備考
	教授	准教授	講師	助教		
最高	13.0 授業時間	9.0 授業時間	8.0 授業時間	3.5 授業時間	1 授業時間45分	
最低	2.0 授業時間	5.0 授業時間	1.6 授業時間	1.5 授業時間		
平均	8.2 授業時間	7.2 授業時間	4.8 授業時間	1.9 授業時間		
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

理学部（53人）（除 研究休暇1名）

(表22)

区分	教員					備考
	教授	准教授	講師	助教		
最高	15.2 授業時間	14.2 授業時間	12.5 授業時間	3.5 授業時間	1 授業時間45分	
最低	3.0 授業時間	9.5 授業時間	10.2 授業時間	3.4 授業時間		
平均	11.5 授業時間	12.2 授業時間	11.1 授業時間	3.5 授業時間		
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

社会学部（43人）

(表22)

区分	教員					備考
	教授	准教授	講師	助教		
最高	10.5 授業時間	9.0 授業時間		2.5 授業時間	1 授業時間45分	
最低	0.5 授業時間	5.0 授業時間		2.0 授業時間		
平均	7.1 授業時間	7.3 授業時間		2.2 授業時間		
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

法学部 (45人)

(表22)

区分	教 員	教 授	准教授	講 師	助 教	備 考
最 高		9.3 授業時間	8.6 授業時間		4.0 授業時間	1 授業時間45分
最 低		4.0 授業時間	4.0 授業時間		3.0 授業時間	
平 均		7.2 授業時間	6.6 授業時間		3.2 授業時間	
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

観光学部 (27人) (除 研究休暇2名)

(表22)

区分	教 員	教 授	准教授	講 師	助 教	備 考
最 高		12.9 授業時間	13.2 授業時間			1 授業時間45分
最 低		3.0 授業時間	5.5 授業時間			
平 均		9.0 授業時間	8.6 授業時間			
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

コミュニティ福祉学部 (32人)

(表22)

区分	教 員	教 授	准教授	講 師	助 教	備 考
最 高		10.5 授業時間	9.0 授業時間			1 授業時間45分
最 低		1.0 授業時間	2.5 授業時間			
平 均		7.4 授業時間	6.2 授業時間			
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

経営学部 (31人)

(表22)

区分	教 員	教 授	准教授	講 師	助 教	備 考
最 高		14.5 授業時間	12.0 授業時間	9.0 授業時間	6.0 授業時間	1 授業時間45分
最 低		4.0 授業時間	4.9 授業時間	9.0 授業時間	1.0 授業時間	
平 均		9.2 授業時間	8.0 授業時間	9.0 授業時間	2.7 授業時間	
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

現代心理学部（26人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		12.6 授業時間	10.8 授業時間		3.0 授業時間	1 授業時間45分
最低		0.8 授業時間	10.8 授業時間			
平均		5.9 授業時間	10.8 授業時間		1.5 授業時間	
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

文学研究科（2人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		4.0 授業時間				1 授業時間45分
最低		4.0 授業時間				
平均		4.0 授業時間				
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

経済学研究科（2人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		3.0 授業時間				1 授業時間45分
最低		3.0 授業時間				
平均		3.0 授業時間				
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

理学研究科（1人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		6.0 授業時間				1 授業時間45分
最低		6.0 授業時間				
平均		6.0 授業時間				
責任授業時間数						

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「Ⅳ 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

ビジネスデザイン研究科（13人）

(表22)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	4.0 授業時間	4.0 授業時間			1 授業時間45分
最低	3.0 授業時間	2.3 授業時間			
平均	3.4 授業時間	3.2 授業時間			
責任授業時間数					

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

21世紀社会デザイン研究科（6人）

(表22)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	4.0 授業時間				1 授業時間45分
最低	2.5 授業時間				
平均	3.6 授業時間				
責任授業時間数					

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

異文化コミュニケーション研究科（4人）

(表22)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	4.0 授業時間	3.0 授業時間			1 授業時間45分
最低	3.5 授業時間	3.0 授業時間			
平均	3.8 授業時間	3.0 授業時間			
責任授業時間数					

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

法務研究科（12人）

(表22)

教員 区分	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	6.5 授業時間				1 授業時間45分
最低	1.5 授業時間				
平均	3.3 授業時間				
責任授業時間数					

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

学校・社会教育講座（7人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		10.6 授業時間	7.1 授業時間			1 授業時間45分
最低		3.2 授業時間	7.1 授業時間			
平均		7.8 授業時間	7.1 授業時間			
責任授業時間数						

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

全学共通カリキュラム運営センター（45人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高				8.6 授業時間		1 授業時間45分
最低				4.0 授業時間		
平均				7.9 授業時間		
責任授業時間数						

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

チャブレン室（5人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高						1 授業時間45分
最低						
平均						
責任授業時間数						

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

学生相談所（2人）

(表22)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高						1 授業時間45分
最低						
平均						
責任授業時間数						

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 「IV 2 専任教員個別表」(表20)で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入すること。
 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入すること。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されているものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

5 専任教員の給与

(表23)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収)					(円)
		教授	准教授	講師	助教	旧助手(参考)	
文学部	最低	12,282,760	10,497,377	-	-	4,960,880	
	平均	14,453,442	10,983,632	-	-	5,064,250	
経済学部	最低	11,467,280	11,172,180	8,985,840	-	4,998,380	
	平均	14,428,527	12,745,918	8,985,840	-	5,115,550	
理学部	最低	13,488,502	8,408,282	8,574,564	-	5,230,480	
	平均	14,857,467	12,102,592	9,702,266	-	5,230,480	
社会学部	最低	12,094,560	9,602,510	-	-	4,964,380	
	平均	14,357,169	11,196,157	-	-	5,116,480	
法学部	最低	10,245,290	7,297,400	6,686,940	-	5,203,340	
	平均	13,479,073	9,620,355	7,014,244	-	5,203,340	
観光学部	最低	12,831,560	11,034,360	-	-	5,214,460	
	平均	14,754,414	11,208,014	-	-	5,239,550	
コミュニティ福祉学部	最低	11,543,490	10,118,870	-	-	5,070,020	
	平均	14,412,580	11,973,030	-	-	5,070,020	
経営学部	最低	13,046,900	9,321,150	11,448,070	-	-	
	平均	14,838,649	11,869,631	11,448,070	-	-	
現代心理学部	最低	13,126,640	-	-	-	-	
	平均	14,838,649	-	-	-	-	
文学研究科	最低	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
経済学研究科	最低	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
ビジネスデザイン研究科	最低	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
21世紀社会デザイン研究科	最低	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
異文化コミュニケーション研究科	最低	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
法務研究科	最低	11,835,790	-	-	-	-	
	平均	13,583,268	-	-	-	-	
学校・社会教育講座	最低	14,453,964	11,476,417	-	-	-	
	平均	15,040,285	12,326,778	-	-	-	
チャブレン室	最低	8,901,730	-	-	-	-	
	平均	10,299,825	-	-	-	-	
学生相談所	最低	-	11,992,100	-	-	-	
	平均	-	12,607,770	-	-	-	

- [注] 1 本「大学基礎データ」作成前年(2006年)1月から12月の1年間を対象として作成すること。
 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入すること。
 3 原則として「IV 1 全学の教員組織」(表19)に掲げた組織の順に作成すること。
 4 「最低」、「平均」の記入にあたっては、上記1の期間の途中で採用及び退職した者を除くこと。